

伊賀市文化振興プラン前期実行計画に基づくヒアリング概要

実施日 令和6年7月19日（金）午前10：00～
場 所 ハイピア伊賀3階 いが若者サポートステーション事務所
対 象 いが若者サポートステーション
内 容

《事業内容》

- ・厚生労働省三重労働局より委任された若者雇用促進事業。
- ・対象者は15～49歳の未就労者。利用者は19～20代半ばと40代後半が多数。登録制で登録総数は約20名。
- ・利用者の特性は、引きこもり、コミュニケーションが苦手であることが多い。
- ・支援内容は、相談・ジョブトレーニング、事業者見学及び職場体験など。職場体験は関連施設『NPO 法人えん』『いがぐり工房』で実施。

《文化都市協会から》

- ・職場体験や事業所見学として、文化都市協会の事業に参加してもらうことはできるか。例えば、チケットをもぎる助手やコンサート等のお客様の入館受付や退館見送りなど。急遽来られなくなったとしても支障がない分野での職場体験の機会を設けたい。また、退館見送りの際、来館者から「ありがとう」と言ってもらえることなどから、就職意欲の活性化に繋げることができる。コンサートが始まれば、ホール内で鑑賞することもできる。
- ・舞台機構の操作など危険を伴う作業以外なら、状況に応じた対応もできる。演奏会は夜が多いが、青山ホールでの子ども向けイベントなどもある。

《いが若者サポートステーションから》

- ・文化都市協会の事業に参加できることは良い機会だが、引きこもりだった人が大勢の人の前に出ることや大きな声を出すことは苦手かもしれない。
- ・音楽が好きな利用者は多く、仕事体験と合わせてコンサートを鑑賞できるのはありがたい。音響や舞台の仕事に興味がある人もいると思うので職業講話もお願いしたい。

《文化振興課、文化都市協会から》

- ・文化・芸術とは違う領域との共働を行うことで、社会に変化を与えたいと考えている。
- ・音響や舞台の仕事について、ぶんと職員から話も色々できる。